

涼感みやざき



特集
キャンドルナイト inくしま 2016

佐土原中学校でエコな防災頭巾

活動レポート

「九州エコライフポイント冬の節電活動」参加者募集

一歩いっぽ 推進員だより

田畠秀樹さん(宮崎市)

イベント情報

貸出しツールを使って講座を開こう！



特集

キャンドルナイト inくしま 2016

COOL CHOICE



平成28年10月9日(日)、午前中の雨が午後にはうそのように止み、予定通り開催となりました『キャンドルナイト inくしま 2016』(今年で13回目の開催)では、今年も串間市総合運動公園陸上競技場から展望台までを、市民の皆さんのが作成した沢山の廃油キャンドルが会場を彩りました。串間市の推進員河野幸子さんが事務局長を務めるこのイベントは、自然体験等で森に癒しを受けた分、自然を癒す行動=地球温暖化防止を心がける行動を広げようと自分達で立ち上げた「環境ボランティアグループ環の会」のメンバー7名で始めました。

現在では行政や市民団体と協働で行っており、年々規模も大きく、参加者も多くなっています。ステージ上では、小・中・高校生に募集を呼びかけた「みんなのエコメッセージ」の発表や、ステージイベント、出店などもあり多くの来場者で賑わいました。

今年は新たに祈りの灯籠50個も登場。卵の殻と使用済み食用油で作った廃油キャンドルが、思い思いのメッセージを優しく映し出していました。



【今回初めて参加させていただいた感想】当日は高校生ボランティアや行政、会のメンバーなど沢山の方が、手際よく廃油キャンドルを並べており、あっという間に会場の準備が整っていくのに驚きました。点火の際は、来場者も明かりを灯すことが出来るので、ただ見るだけではなく参加も出来る、皆で楽しめるイベントだなと感じました。

温かな光に包まれて、このひと時をみんなでシェアしているのを見ているだけで、心がほっこりしました(センター職員)



特集

佐土原中学校でエコな防災頭巾

COOL CHOICE

平成28年9月28日、10月5日、10月19日に宮崎市立佐土原中学校にて、防災頭巾作りを行いました。

今回の活動にご協力いただいた皆様の声をご紹介します。

きっかけは？ 宮崎市立佐土原中学校家庭科担当の外山先生よりご依頼いただき、防災頭巾作りを行いました。

外山先生：東日本大震災による津波や熊本地震等に関するニュースが続き、宮崎でも地震があったことがきっかけで、自分にも何かできないかと考えていました。私は家庭科担当なので、身近な生活に活かせるものを作つてもらいたいと考え、災害発生時に身を守ることができる防災頭巾作製をすることにしました。初めは1人で準備を考えましたが、ご縁があつて多くの方にご協力いただき、家庭科の授業の内容にもある「エコ」に繋がつてインパクトがある授業になりました。生徒達は6月から震災の勉強をし、作製前に地球温暖化について学んだことで見識が広がり、生徒にとって普段の生活に活かせるきっかけとなつたと感じました。

防災頭巾×エコ

熊本地震発生をきっかけに、生徒さん達は、6月から授業で災害発生時に避難する場所の調べ学習や、防災グッズ考案、模型を使った実際の怖さの体験等をしました。生徒さん達の防災意識が深まつたところで、今回の「エコな防災頭巾」の作成を行いました。大手ハウスメーカーが住宅展示場等で使用し、捨てられる予定であったカーテン見本生地を久保田さん(宮崎県地球温暖化防止活動推進員・宮崎県防災士)にご協力いただき集めていただいたことで、捨てられるものを再利用するエコな防災頭巾を作ることができました。防災頭巾作製前に、地球温暖化の現状や今回の布についてセンター職員が説明し、生徒さん達に「エコな防災頭巾」を作製する意味について学んでもらいました。

作製面では、森末さん(宮崎県地球温暖化防止活動推進員・「布の絵本たんぽぽの部屋」会員)を中心に「布の絵本たんぽぽの部屋」の皆様にご協力いただきました。また、災害発生時にさらに使える工夫として、同会員の新井広子さんのアイディアで、綿を入れずに袋状にし、タオル、マスク、軍手、ティッシュペーパー、1日分の着替え等を入れられるようになっています。また、女性は生理用品を2~3個入れておくと自分も助かるし、きっと誰かの役にも立ちます。5月末から裁断や紐・あて布を縫う等の準備をしていただき、当日は作製補助にもご協力いただきました。実用的でエコな防災頭巾となりました。



▲防災頭巾の指導を行う
森末さん



▲宮崎市立佐土原中学校
家庭科担当の外山先生



▲久保田さん(左)、二見さん



▲布の絵本たんぽぽの部屋の皆さん

ご協力いただいた推進員の感想

森末さん：佐土原中学校の生徒さんは、小学校で5Rの勉強をしているので、今回が復習となって今後リユースを気にして「もったいない！」ということを生活の中で活かして欲しいです。

久保田さん：エコは災害発生を防ぐ為の活動にも繋がっていると思います。「命を救う・命を学ぶ」ということに子ども達が真剣に取り組むことが素晴らしい。

生徒の声 生徒さん達から防災頭巾作りの授業を終えての感想をいただいたので、一部ご紹介します。

「いらなくなつた物や布を捨てるのではなく、リサイクルしていきたい。」

「いらなくなつた物で命を守れるものを作ることができるので、次は別の物を作つて自分の命を大切にしたいです。」

「県での一人あたりのゴミの排出量が凄く多くてびっくりしました。また、防災頭巾をいらなくなつたもので作れると知つたので、これからは本当に使えないものだけを捨てて、地球温暖化防止に役立てたいです。」



▲宮崎市立佐土原中学校の生徒の皆さん

「九州エコライフポイント 冬の節電活動」参加者募集

九州エコライフポイントとは、九州のCO₂削減を進める為に、「家庭で節電等の行動による電気使用量削減」、「間伐や植樹等の環境保全活動への参加」、「省エネ製品の購入」を行った際に九州各県のポイント取扱店で使用できるポイント券を交付する九州7県の取り組みです。

「九州エコライフポイント 夏・冬の節電活動」について、宮崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、毎年夏と冬に参加者の呼びかけを行っています。平成28年10月6日～平成28年10月8日にはイオンモール宮崎にて九州エコライフポイントの参加呼びかけを行いました。普段は職員のみで募集していますが、今回は宮崎県地球温暖化防止活動推進員の皆さんにご協力いただき、節電活動の参加呼びかけや説明を行いました。普段から節電を心掛けている皆さんなので、節電活動の申込みの際にアドバイスもしていただきました。今後も県内の節電活動の参加呼びかけを推進員の皆さんにご協力いただければ、節電に積極的に取り組む家庭数がNo.1の県になっていくのではと思いました。

「九州エコライフポイント 冬の節電活動」の特典や参加方法は以下をご覧ください。

【特典内容】3ヶ月分の電力検針票の提出をしていただいた方に抽選で、前年度との同月比換算で電気使用量を削減出来た方に2,000ポイント、出来なかった（または昨年と同じ）方に1,000ポイント（1ポイント=1円）を進呈します。

また、電気使用量を削減出来た方の中から抽選で、九州各地の特産品が当たるチャンスもあります。

【参加方法】

1. 申込み期間中に申込書に必要事項を記入し、郵送またはFAX、Eメール、WEBサイトにて申し込む。
※一世帯につき1名のお申込み。
2. ポイント運営管理事務局から届く検針票の貼付台紙に平成28年12月分・平成29年1月分・2月分の電力検針票を貼る。※電力検針票はコピーでも可。平成28年4月以降、新電力会社へ変更された方は、前年同月の検針票も必要。
3. 検針票を3ヶ月分貼った台紙を、返信用封筒に入れ事務局に返送する。※切手不要
◎平成29年3月以降に、抽選で当たった方へポイント券を進呈します。

【募集期間】平成28年10月3日（月）～平成28年12月5日（月）

【節電活動期間】平成28年12月～平成29年2月（検針票12月分、1月分、2月分を提出）



田畠秀樹さん（宮崎市）

一歩いっぽ 推進員だより

私は、2010年から推進員をしています。初めは、住宅の仕事をしている頃に京都議定書が採択され、次世代省エネルギー基準が制定されたのがきっかけで地球温暖化に関心を持ちました。そして、南極の氷が溶けている原因がCO₂であると知ったことや、実際に加江田川でインド洋の魚を釣ったこともあり、海水温が上昇してきたなど感じていた時期に、推進員になろうと思いました。普段は、クリスマス会食会で3世代交流として「STOP! おんだんかるた」※1を行う等、地球温暖化防止活動推進センターのツールを使って地域のイベントで地球温暖化防止の啓発活動をしています。

私は、昨年からスタートした、木花地区3世代の集いの場となっている「この花カフェ」のイベント運営もしています。平成28年10月2日に第5回を迎えた夕涼みコンサートでLEDランタンを会場に飾りたいと思っていたので、今回は足元を照らす為にLEDランプでアプローチライトを作りました。また、以前推進員研修で習ったLEDランタンを子ども達と作製し、会場を飾りました。作製前には、LEDの位置づけや地球温暖化の現状を「こまっているちきゅうさん」の巻物を使って説明しました。「地球温暖化」という言葉を多くの子どもが知っており、低学年の子も知っていることに驚きました。高学年になると、何故地球温暖化が進んでいるかを知っている子もいました。

今後は、「COOL CHOICEゲーム」を作つてみたいと思います。省エネ家電がどれだけCO₂削減の効果があるか、生産する過程でどのくらいのCO₂を削減しているか等、具体的にゲームに取り入れ、点数で競えたら面白いのではと考えています。まずは何でも「知ること」が大切です。そして、一人ひとりのエコで地球は救えると思っています。

※ 1 「STOP! おんだんかるた」は、身近でできる地球温暖化防止の活動が標語となっているかるた。普通のかるたと違い、同じひらがなの札もあるのが特徴。また、裏面には表面の標語を実行すると、何g温室効果ガスが減るか、数値が記載されている為、数値の大小で競うこともできる。



▲宮崎県地球温暖化防止活動推進員の米良さん、田畠さん（右）



▲地球温暖化防止の話を真剣に聞く子ども達



▲LEDランタン作成中



▲LEDランタン完成！！

イベント情報

☆eco・ライフ・フェス☆(仮)

環境省では、平成10年から12月を地球温暖化防止月間と定め、全国で地球温暖化防止に関する普及啓発活動を集中的に実施しています。宮崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、県民の皆さんに「家庭で簡単にできる地球温暖化防止の取り組み」を知りたい方へ向けてのイベントを開催することになりました。12月4日は、イオンモール宮崎に来て、見て・作って・楽しんで、家でもチャレンジしてみてください。

■開催日時：平成28年12月4日(日) 10時から18時まで

■開催場所：イオンモール宮崎 1階 ウエストコート

■内 容：「木のおもちゃ」や「STOP！おんだんかるた」で遊ぶコーナー、「新聞スリッパ」や「エコバッグ」の手作り体験、宮崎県内で地球温暖化防止の取り組みを行っている企業や宮崎県地球温暖化防止活動推進員のエコな作品の展示等、内容が盛りだくさんのイベントです。

また、九州エコライフポイント参加者募集コーナーでは、お申込みいただいた方に空クジなしのくじ引きのチャンスもあります♪その他、環境家計簿の配布や各体験コーナーを回ってクイズに答えると「エコ博士認定証」がもらえるクイズラリー等も開催予定。

※内容は変更になる場合もございます。ご了承ください。

■参加費：無料

■問い合わせ先：宮崎県地球温暖化防止活動推進センター(電話 0985-60-3911)



※写真はイメージです。

貸出しツールを使って 講座を開こう！

宮崎県地球温暖化防止活動推進センターでは、推進員の皆さまをはじめ学校・自治体・団体に対して地球温暖化や対応策を学ぶための様々なツールの貸出しを行っています。学習会開催の際、開催先に持参し、参加者の皆さんと手に取ってお使いいただけます。ツールは当センターで保管しておりますので気になるツールがございましたら、当センターへお問い合わせください。

今回の特集『気候変動への挑戦～動き出した世界と日本～』

このツールは、地球温暖化とその対策を理解するための映像やデータが納められているDVDです。テーマごとに7つのセクションに分かれているので、目的に合わせてご覧いただけます。

また、「長崎県・滋賀県の持続可能なまちづくりなどの取り組みの紹介」や「私たちができる身近な取り組み」の映像もあるので、分かりやすいDVDとなっております。
地域で環境学習を行う際などには是非ご活用ください。



- 00:ダイジェスト 01:地球温暖化とは 02:地球温暖化の現状と将来予測
- 03:気候変動に挑む～温室効果ガスの大幅削減を目指して～
- 04:気候変動に挑む～温暖化の影響へ適応するために～
- 05:気候変動に挑む～世界の取り組み～
- 06:途上国とともに未来を拓く～日本の途上国支援～
- 07:わたしたちにできること～“低炭素社会”にむけて～



企画/制作/著作:環境省
制作協力:地球・人間環境フォーラム NHKグローバルメディアサービス 博報堂 右脳事件
制作:2016年

宮崎県地球温暖化防止活動推進センター通信「涼感みやざき」

発行:宮崎県地球温暖化防止活動推進センター (運営:特定非営利活動法人 宮崎文化本舗) / 編集:永田詩織

〒880-0014 宮崎県宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざきNPOハウス101号

電話:0985-60-3911 / ファックス:0985-89-4979 / メールアドレス:mcccaoffice@mc3a.org
ホームページ:<http://www.mc3a.org/>